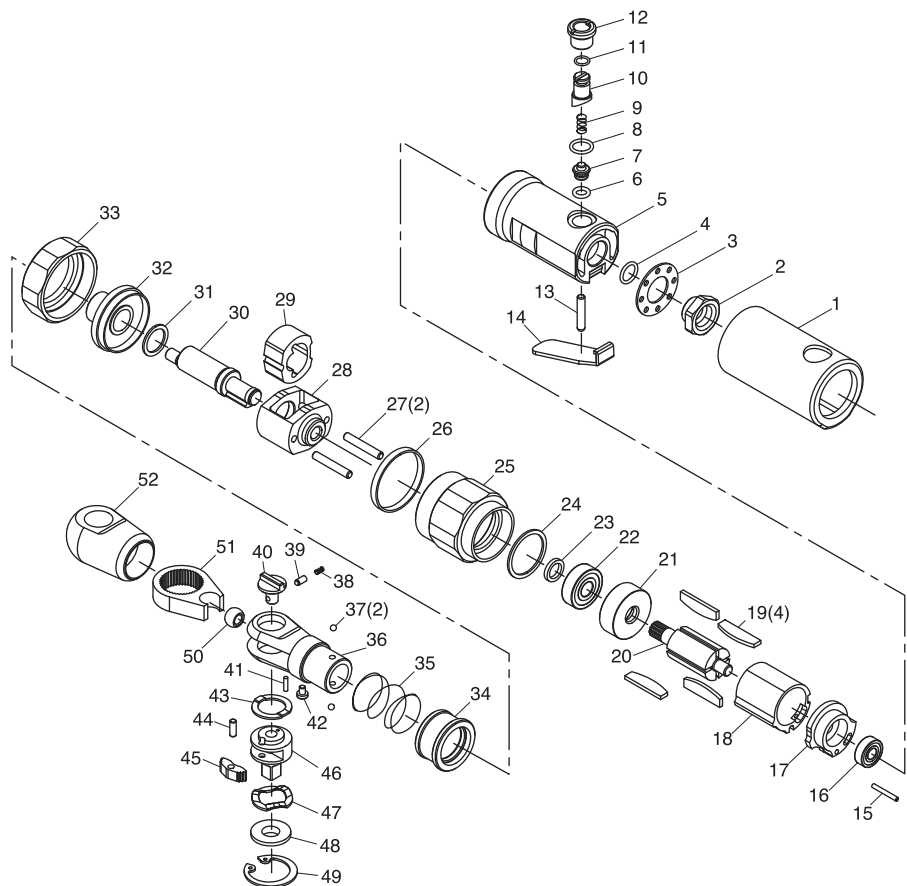


# 部品分解図

## SP-772RH

9.5mm角 首振り ラチェパクト



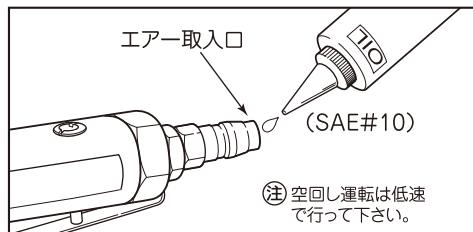
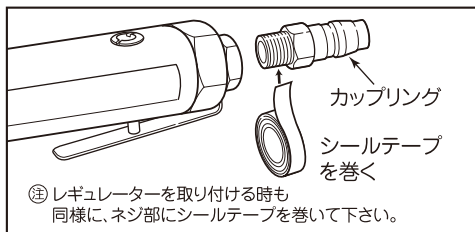
### パーツリスト

番号	パーツNo.	名称	個数
1	772RH-01	ハウジングカバー	1
2	772RH-02	インレットブッシング	1
3	772RH-03	デフレクター	1
4	772RH-04	オーリング	1
5	772RH-05	ハウジング	1
6	772RH-06	オーリング	1
7	772RH-07	スロットルバルブ	1
8	772RH-08	オーリング	1
9	772RH-09	スプリング	1
10	772RH-10	エアレギュレーター	1
11	772RH-11	オーリング	1
12	772RH-12	バルブナット	1
13	772RH-13	バルブシャフト	1
14	772RH-14	スロットルレバー	1
15	772RH-15	ロールピン	1
16	772RH-16	ボールベアリング	1
17	772RH-17	リヤエンドプレート	1
18	772RH-18	シリンダー	1
19	772RH-19	ロータープレート	4
20	772RH-20	ローター	1
21	772RH-21	フロントエンドプレート	1
22	772RH-22	ボールベアリング	1
23	772RH-23	ロータースペーサー	1
24	772RH-24	ロックワッシャー	1
25	772RH-25	クラッチハウジング	1
26	772RH-26	カラーリング	1
27	772RH-27	ハンマーピン	2
28	772RH-28	ハンマーフレーム	1
29	772RH-29	ハンマー	1
30	772RH-30	スピンドル	1
31	772RH-31	スピンドルスペーサー	1
32	772RH-32	ラチェットハウジング	1
33	772RH-33	ロックリング	1
34	772RH-34	スライドリング	1
35	772RH-35	スプリング	1
36	772RH-36	ラチェットハウジング	1
37	772RH-37	スチールボール	1
38	772RH-38	リバーススプリング	1
39	772RH-39	ロックピン	1
40	772RH-40	リバースレバー	1
41	772RH-41	ニードルローラー	2
42	772RH-42	スクリュー	1
43	772RH-43	スピンドルワッシャー	1
44	772RH-44	ラチェットピン	1
45	772RH-45	ラチェット	1
46	772RH-46	ラチェットアンビル	1
47	772RH-47	ウエーブワッシャー	1
48	772RH-48	スラストワッシャー	1
49	772RH-49	リテーニングリング	1
50	772RH-50	ドライブブッシング	1
51	772RH-51	ラチェットヨーク	1
52	772RH-52	ヘッドカバー	1

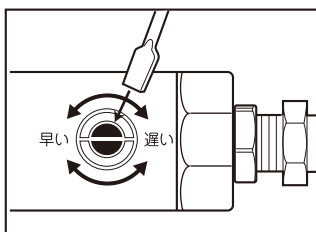
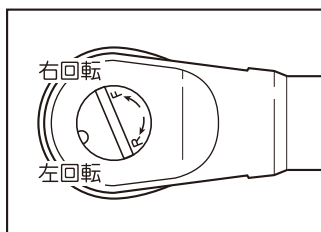
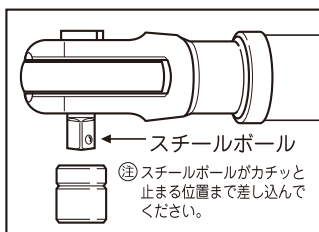
改良のため、仕様を変更する場合があります。

### ご使用方法 SP-772RH

1. カップリングのネジ部にシールテープを巻きつけ、エア漏れのないように、エア取入口にしっかりと取り付けて下さい。
2. 作動前にエア取入口より、スピンドル油がタービンオイルを数滴入れて、軽く空回し運転を行い、可動部分に油をなじませて下さい。



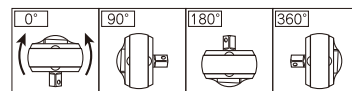
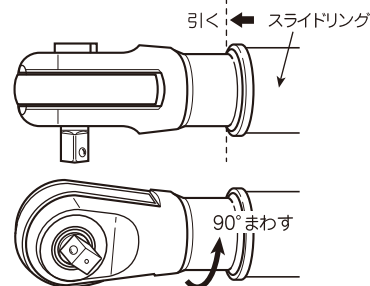
3. 給油が終わったら、いったんエアホースを取り外し、インパクトソケットをしっかりと装着して下さい。
4. 作業に入る前に、リバースレバーの右回転(R)マークが左回転(L)マークを確認して下さい。
5. エアレギュレーターダイヤルは、左回しが“早い”で右回しが“遅い”です。作業に応じて調節して下さい。



### アンピル角度の調節方法

スライドリングを引張ったまま90°回転し、カチと音がするところでスライドリングを離してください。

※必ず、カチと音がするところで(4カ所)セットしてください。  
途中の角度のところでもツールは作動しますが、固定されていないので危険です。



### SP-772RH ⚠ 取扱上のご注意

- 絶対に、ハンドツール用のソケットや当社推奨以外のソケットは使用しないで下さい。
- 能力を超える作業は絶対にしないで下さい。
- 急にフルパワーで締めたり、高圧で使用したりしますと手に反動を受けることがありますので、ご注意下さい。
- ソケットは正しく取り付けて下さい。
- ソケットの交換はカップリングによりエアホースを外して行って下さい。